

2021年11月26日
シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役
冨澤 健

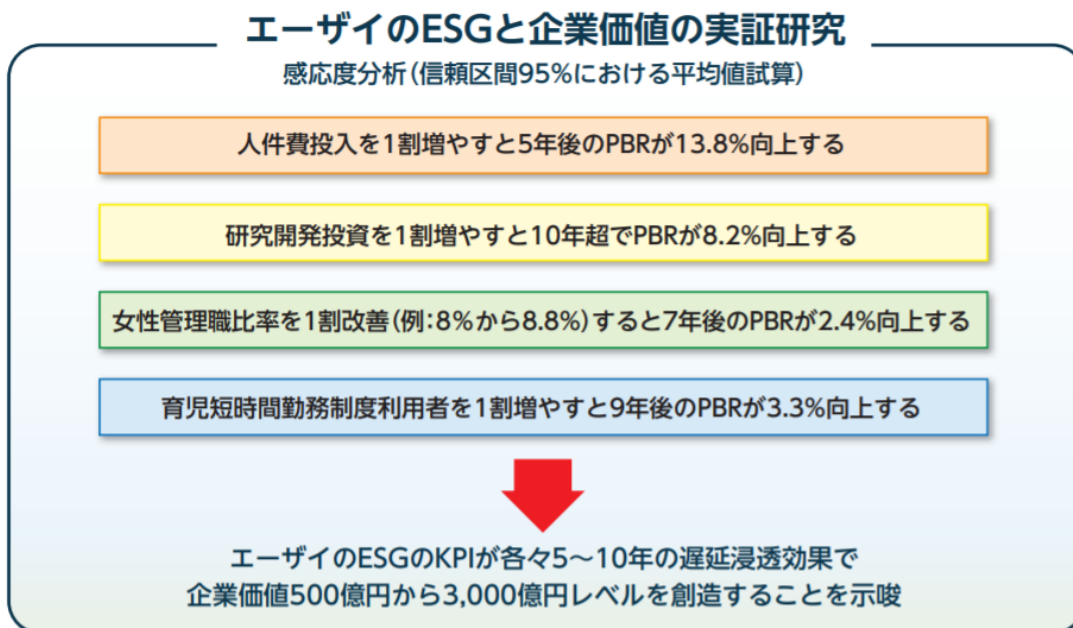
第三回「新しい資本主義実現会議」コメント

I 長期投資家の視点として賃金アップに賛成

- ➡単年度では「費用」、長期的には企業の持続可能な価値創造への「投資」。
- ➡長期的な企業価値の創造へつながる実証もある。
- ・人件費投入は遅延して企業価値上昇との相関関係が認められた。

【図⑤】

【エーザイ価値創造レポート 2021】



- ・ハーバード・ビジネス・スクール IWAI(Impact Weight Account Initiative)との試算

【図⑦】

従業員インパクト会計 エーザイは2019年に269億円の正の価値を創出					
エーザイ 従業員インパクト会計(単体) (単位:億円)					
年度	2019				
従業員数	3,207				
売上収益*1	2,469				
EBITDA*1	611				
給与合計	358				
従業員へのインパクト	インパクト	EBITDA (%)	売上収益 (%)	給与 (%)	
賃金の質*2	343	55.99%	13.87%	95.83%	
従業員の機会*3	(7)	-1.17%	-0.29%	-2.00%	
小計	335	54.82%	13.59%	93.83%	
労働者のコミュニティへのインパクト					
ダイバーシティ*4	(78)	-12.70%	-3.15%	-21.73%	
地域社会への貢献*5	11	1.81%	0.45%	3.09%	
小計	(67)	-10.89%	-2.70%	-18.64%	
Total Impact	269	43.93%	10.89%	75.19%	

*1 売上収益・EBITDAはセグメント情報から一定の前提で按分 *2 限界効用・男女賃金差調整後 *3 昇格昇給の男女差調整後 *4 人口比の男女人員差調整後
*5 地域失業率×従業員数×(年収-最低保障)

- ・消費者は、「量」から「質」・(環境的・社会的)「こだわり」へのシフトの兆しもある。

- ・労働市場の活性化(退職金制度の廃止→賃金上乘せ、ポータブル年金の簡素化)